

末 續 夢 の 「 銅 」



発行所
熊本日新聞社
〒860-8506 熊本市世安町172
代表 (096)361-3111
©熊本日新聞社 2003

電子速報

詳しくは熊本日新聞
の夕、朝刊をご覧ください
さい

日本短距離界初のメダル

世界陸上 200M

【パリ29日共同】陸上の第9回世界選手権第7日は二十九日（日本時間三十日）、当地郊外のフランス競技場で行われ、男子二百メートル決勝で末續慎吾（23）＝ミズノ、九州学院高出Ⅱが20秒38で3位となり、銅メダルを獲得した。百メートル、二百メートル、四百メートルの短距離での日本選手のメダルは、五輪、世界選手権を通じて初めての快挙となった。

優勝は20秒30のジョン・カペル、2位は20秒31のダービス・パットンと米国選手が金、銀メダル。末續はゴール前の競り合いで踏ん張り、4位ダレン・キャンベル（英国）を0秒01差で抑えて3位に食い込んだ。世界のトップから引き離されていた日本の短距離界に、歴史的なメダルをもたらした。世界選手権男子短距離でのアジア選手のメダルも初めて。



表彰式で、銅メダルを胸に両手を上げて喜びを表現する末續慎吾選手